

6月3日(水) 令和2年度の入学式が挙行され、幼稚部、小学部、中学部、高等部普通科、高等部専攻科の新入生69名を迎えました。

子どもたちは、これから始まる学校生活に期待に胸を膨らませながら、少し緊張した面持ちで入学式に参加をしていました。

【学校長からのメッセージ】

ようちぶに にゅうがくした みなさん

きょうから たのしい まいにちが はじまります。がっこうでは、おなじ がっきゅうのおともだち、2ねんせいや 3ねんせいの おにいさんや おねえさんたちと たくさん あそんでください。せんせいや おうちの ひととは たくさん おしゃべりしてください。たくさん あそんで たくさん おしゃべりしたあとは、ごはんを たくさん たべてください。こうちょうせんせいは、みなさんが まいにち げんきで あかるく すごすことが できるよう おうえんしています。

小学部に入学した皆さん

ランドセルを背負って登校した気持ちはどうでしたか。ランドセルの中にある教科書は重くなかったですか。小学部では、国語、算数、音楽、体育などいろいろな勉強をします。幼稚部のときと比べて、学校で過ごす時間も増えてきます。たくさんの勉強を友達と一緒に楽しく取り組んでください。大きな樺の木も皆さんを応援しています。

中学部に入学した皆さん。

今日から中学部での生活がはじまります。学生服を着て学校の正門をくぐったとき、新しい教室に入ったとき、この新鮮で希望に満ちた気持ちを忘れないでいてください。中学部の三年間は、心も身体も大きく成長する時期です。ときには悩んだりすることもあるでしょう。たくさんの経験を積んで、充実した中学部生活を過ごしてください。

高等部普通科・専攻科に入学した皆さん

皆さんには、是非実践してほしいことがあります。この学校で、生涯にわたる友人をつくってほしいということです。本校は、全国各地から生徒が集まっています。共に勉学を積み重ね、悩みを打ち明け、将来の夢を語り合える友人をつくってほしいのです。それができる環境がこの学校にあると信じています。自分の可能性を信じ、高等部生活を大いに謳歌してください。

令和2年6月3日

筑波大学附属聴覚特別支援学校長 伊藤僚幸

